

「食べて・買って・楽しんで」能登を応援



東本願寺 能登半島地震

復興応援

ひろば

in

お東さん広場

能登グルメや物産品が集合!

能登の生産者が直接販売!

地元食材を使った
キッチンカーも登場!



2024

11.22(金)-24(日)

11:00~17:00 (24日は16:00まで)



会場

お東さん広場

(東本願寺前市民緑地)

11月25~28日は、御影堂門下で、
能登の物産品販売を引き続き行います。

時間 10:00~16:00
(28日は14:00まで)



詳細はこちら

【関連イベント】

能登復興支援法座
のぼし
能登節の夕べ

夜の渉成園で、能登節による
僭侶のお話をお聞きいただけます。

詳細は裏面▶



復興応援ひろば in 東本願寺

【関連イベント】

能登復興支援法座 の能登節の夕べ



詳細はこちら

会場

涉成園
閑風亭
(ろうふうてい)

日時 11月21日(木)・22日(金)
19:00~20:30

※法座への参加は無料ですが、涉成園への入園には、
庭園維持寄付金(夜間:1,000円)が必要です。

ライトアップされた夜の涉成園で、
能登半島地震から約11ヵ月が経過した現地の状況報告とあわせて、
能登節の伝承者・ひろおかけんじゅん 廣陵兼純氏による節談説教が行われます。
ぜひこの機会に能登の真宗風土の一端を体験ください。

夜の涉成園で、能登節による
節談説教(僧侶のお話)を
お聞きいただけます。



廣陵 兼純(能登教区満覺寺前住職)
1937年石川県生まれ。お御堂の床が抜けるほど
多くの聴衆を集めたことから「御堂壊しの御坊さま」
とも評された昭和の大家・のりきよおんゆう 範浄文雄氏のもとで
随行修行。範浄氏の流れを受け継ぐ貴重な伝承者。
能登の方言で語られるその説教は「能登節」として
伝承され、能登の豊かな真宗文化の一翼を担ってきた。
DVD『門前満覺寺 最後の布教大会』(北國新聞社出版局)等がある。



能登半島地震 に関する パネル展 — 観覧無料 —

日時 11月21日(木)~28日(木)
9:00~16:00
※28日は13:00まで

場所
東本願寺
境内テント



「令和6年能登半島地震」災害救援本部の動き
被災地の現状と、真宗大谷派の支援活動を伝える写真パネルを展示します。
あわせて、救援金の募金も行います。皆様のご支援をよろしくお願ひします。

開催にあたって

このたびの令和6年能登半島地震において甚大な被害のあった能登には、約350カ寺の真宗大谷派寺院が存在します。

浄土真宗の「土徳」とも表現される信仰生活に裏打ちされた能登の人々の生活や文化に思いを馳せ、能登の風土や伝統が震災からの復興を経て、後世に確かに手渡されることを願ひながら、被災地と真宗本願(東本願寺)のつながりを再確認する場として本事業を企画いたしました。

思い起こせば、真宗本願(東本願寺)は、焼失と信心による再建の歴史を繰り返してきました。そのような中、能登をはじめとする北陸のご門徒は、江戸時代から明治にかけての4度の再建事業にあたって京都に駆けつけ、全国のご門徒と共に両堂の再建事業に全力を注いでくださいました。

このように、能登のご門徒がこれまで大切に思ってこられた真宗本願(東本願寺)において、今度は東本願寺が主体となって能登へ思いを馳せ、能登の復興を心から願ひ、今年の真宗本願報恩講を機縁に、今後も継続的な被災地支援活動が行われるよう、地元石川県の北國新聞社と共同で行う「東本願寺 能登半島地震復興応援ひろば」をはじめとする復興支援事業を実施します。

真宗大谷派(東本願寺)

